

請願書

国会に憲法改正の実現を求める意見書提出に関する請願書

請願者 日本会議福岡 理事長 山本 泰 藏
紹介議員 中島 宗 昭、中島 和 正
要 旨

昭和22年5月3日に現在の日本国憲法は施行されて以来、67年の歳月が経過しました。この間、わが国をはじめ国際社会は劇的に進化しています。経済、通信、安全保障などあらゆる面でグローバル化が進んでおり、諸外国では時代の変化に合わせて憲法が必要に応じて改正されています。わが国も将来の時代を見据えて憲法を直し、改正していくことが求められております。そのためには憲法審査会において憲法改正案が作成、衆参両議院の国会において発議され、21世紀にふさわしい国づくりに国民が参画できるよう憲法改正の国民投票の実現へ意見書提出をお願いします。

上記のとおり実現されることを強く要望されました。この請願書は、総務建設産業常任委員会に付託され、採択されました。

意見書

意見書名 国会に憲法改正の実現を求める意見書
提出議員 中島宗昭
賛成議員 近藤純久、古賀泰弘、松枝治幸

この意見書を採択し、内閣総理大臣はじめ、各関係機関に送付しました。

反対意見

今年の7月1日に、政府は集団的自衛権の容認を閣議決定しました。具体的には海外に今の自衛隊が出ていく状況になるおそれがあるということで、本案は絶対に可決すべきではないと思います。

請願書

「農業・農協改革」に関する請願

請願者 福岡大城農業協同組合 代表理事組合長 添 島 喜 久
農政連福岡大城支部 支部長 田 中 嘉 徳
紹介議員 松 枝 友 久、古 賀 泰 弘

政府は、「農林水産業・地域の活力創造プラン」を改定し、農業所得の増大や農業の成長産業化のためにJAの機能強化・独自性の発揮が必要との考え方から、JAグループの新たな制度への移行を提起しており、「農業・農協改革」の進め方如何では、JAグループの機能が停滞し、これまで連携して取り組んできた水田農業をはじめとする農業政策の推進、担い手の育成、管内農畜産物のブランド化等の対応が困難になり、農業者への多大な影響が懸念されるため、現場の意見が反映されるよう国への意見書提出をお願いしたい。

上記のことについて、強く要望されました。この請願書は、総務建設産業常任委員会に付託され、採択されました。

意見書

意見書名 「農業・農協改革」に関する意見書
提出議員 古賀泰弘
賛成議員 中島征行、近藤純久、松枝友久、中島宗昭、松枝治幸

この意見書を採択し、内閣総理大臣はじめ、各関係機関に送付しました。